

便利で時間短縮ができるサービスをご利用ください 引越し手続オンラインサービス 北上市オンライン申請システム

3～4月は住所変更で窓口が大変混雑します。混雑緩和のため、オンラインでの手続きにご協力をお願いします。マイナンバー「引越し手続オンラインサービス」

来庁不要で、転出届の手続きが可能です。

■対象：有効なマイナンバーカードを所有し、転出の手続きを行う人
※転入届は、転入市区町村の窓口で手続きが必要です。

北上市オンライン申請システム
オンラインで「事前申請」「窓口予約

約1を行うことで、来庁時に異動届や申請書への記入がほぼ不要となり、受け付けまでの待ち時間が短縮できます。

■対象：転入、転居、転出、世帯変更（世帯分離など）の手続きを行う人
※詳細はデジタル庁および市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ：市民課 ☎72-8200



庁のデジタルホームページ



市のホームページ

窓口混雑時はコンビニでの取得がおすすめです！ 証明書コンビニ交付サービス

■利用可能時間：6時30分～23時
■利用可能店舗：セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップの全国各店舗など
■取得できる証明書：住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写し、課税所得証明書



※利用方法の流れを市公式ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

■問い合わせ：（住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写しについて）市民課 ☎72-8200（課税所得証明書について）市民課 ☎72-8210

令和6年度住民税非課税世帯を支援します 物価高騰対応住民税非課税世帯給付金

物価高騰により、家計に大きな影響を受けている住民税非課税世帯を支援します。

■対象：次の全てに該当する世帯の令和6年12月13日現在で、当市に住民登録があり、世帯全員が令和6年度住民税均等割非課税かつ世帯全員が住民税が課されている（親、子など）の税法上の扶養親族となっていない他の自治体で同給付金を受給していない

※本給付金は、令和6年度住民税均等割のみ課税世帯は対象となりません。

■給付額：一世帯当たり3万円
■対象となる児童（子ども）加算：令和6年12月13日現在で、前記の対象世帯の世帯主と同一世帯の18歳以下（平成18年4月2日～令和7年4月1日生まれ）

■給付額：一人当たり2万円
■手続等
（1）手続きが不要な世帯（支給のお知らせが届く）：令和5年度北上市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（追加給付分：7万円または10万円）または令和6年度北上市物価高騰対応低所得世帯給付金（10万円）を受給した※記載内容に相違がある場合や受給を辞退する人、受け取り口座を変更する人は届け出が必要です。

（2）手続きが必要な世帯（支給要件確認

書が届く）：上記（1）以外の世帯で世帯全員が令和6年1月1日以前から当市に在住し、給付対象の可能性がある

■申請期限：4月30日（※）
※同封の書類に必要事項を記入し、返信用封筒で返送してください。

※令和6年1月2日以降に転入した、または住民税申告をしていない人がいる世帯は申請書を手取りで提出が必要です。

※申請書は地域福祉課の窓口または市のホームページで入手できます。詳細は市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ：地域福祉課 ☎72-8213



災害防衛訓練

北上市消防団が江釣子地区で災害防衛訓練を行います。当日は訓練サイレンが鳴り、会場付近には消防車両やホースにより通行が一部制限されます。

■とき：3月2日（日）7時～8時30分
■ところ：江釣子地区（花巻農業協同組合江釣子支店周辺一帯）

■問い合わせ：危機管理課 ☎72-8205

一般競争入札を行います 公有財産（土地）の売却

■とき：3月25日（火）10時～（受け付けは9時30分）
■ところ：市庁舎5階第2会議室
■申し込み：3月14日（金）までに資産経営課へ

【入札保証金の詳細】
（1）一般競争入札に参加する際は、3月18日（火）までに入札保証金の納入が必要となります。
・入札保証金は落札者を除き、入札会終了後に返還します。落札者については契約保証金に充当します。



・落札者が土地売買契約を締結しない場合、入札保証金は市に帰属します。※詳細は市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ：資産経営課 ☎72-8250

北上市立大学（仮称）基本構想市民フォーラム

市では本年度、北上市立大学（仮称）の基本構想を取りまとめることとしています。構想の内容を皆さんと共有し、大学設置への理解促進と機運醸成のためフォーラムを開催します。ごなたでも参加できますので直接会場にお越しください。

■とき：3月16日（日）14時～16時30分
■ところ：日本現代詩歌文学館講堂
■定員：200人（先着順）
■問い合わせ：政策企画課 ☎72-8229

お元気ですか市長です。⑭

北上市長 八重樫浩文



前回に続き、今回のテーマは「グローバルシティ北上」です。グローバルとは和製英語で Global（全世界的な）と「Global（地方）」を組み合わせた造語です。

当市は、県内では盛岡市に次いで外国人が多く、1月末時点で13.89%あり、その割合は全人口の約15%で、盛岡市の割合の約2倍です。関係人口である外国人観光客も夏油高原スキー場などに多数訪れています。また、当市は、北上市国際交流協会ははじめ民間主体の国際交流が伝統的に盛んで、市民の国際意識も高いのではないのでしょうか。

市内外国人のうち約6割が特定技能・技能実習生で、製造業や農業、介護、サービス業など幅広い業種で働いています。少子化や若者流出などへの影響により、市内すべての業種で人手不足の状況ですが、これは全国共通の傾向ですが、当市が伝統的に発展していく上で、人材・労働力の確保は極めて重要な課題と認識して

います。こうした状況も受け、新年度、私を本部長とする「北上市多文化共生推進本部」を設置し、市内外国人増加への対応を強化するとともに、市民の多文化理解の促進を図ることにしました。以前の当コーナーで、当市は昔から交通（人流・物流・情報）の要衝の故、外人の人を受け入れる寛容性に富み、北上市の人柄はホスピタリティにあふれているとの話をしました。国際化の進展の中で、そうした北上市気質は、外国人との共生、さらには日本の文化・慣習などの普及啓発にも有効に働くと考えられます。

日本全国には、グローバルシティを標榜する市や、世界に羽ばたくグローバル人材の育成を掲げる市が多くありますが、当市も未来を見据えた課題に積極的に対応するため、名実共に「グローバルシティ北上」と称せられるよう取り組んでいきたいと思っております。